

花火屋台 火災- 西日本防災システム

2013 02 24

中国新聞社が報じたところによりますと、遼寧省瀋陽市大東区で24日午後9時15分頃、爆竹や花火を売る屋台から出火し、商品が約30分にわたって爆発しつづけました。屋台の屋根が崩れるなど、近くに駐車していた自動車7台が燃えたようです。道に面したマンションでは、住人が地震発生と勘違いして次々に建物から飛び出したそうです。

マンション住人の男性によりますと、大きな爆発音も聞こえたが、建物全体が揺れ出したので地震だと思ったといいます。男性はあわてて外に逃げたそうです。建物の外には、同じように地震と違って飛び出してきた住人でごったがえしていたそうです。

別の住人によりますと、テレビを見ている時に、建物外で、轟音がしたので窓の外を見たが濃い煙が立ち込めていて、何が起こったのか分からなかったそうです。煙の中で、駐車中の自動車のセキュリティ警報音が鳴り響いていたといいます。

激しい火で屋台はたちまち骨組みだけが残る状態になりましたが、爆竹や花火の爆発はそれでも続いたようです。とても近寄れない状態だったといいます。

消防隊が到着し、火を消し止めました。火災の原因については調査中ですが、屋台の店主が自分で点火した打ち上げ花火が原因だったとの証言があるそうです。ん？傷がついて売れない商品を自分で使ってしまうおもうと考えると、地面に据えて点火したところ、うち1本が自分の経営する屋台方向に倒れ、商品に向けて打ちあがったといいます。ん？ん？

中国では春節期に爆竹や花火を盛大に楽しむ習慣があります。24日は旧暦1月15日の「元宵節」と呼ばれる日で、同日の夜で「正月の爆竹・花火」は打ち止めということになるんだそうです。年越しのための爆竹や花火を売る屋台も、同日夜で営業を終える予定だったそうです。最後の夜にねえ！

同火災で死傷者は出なかったようです。それだけでも救いですよね！



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

